２０２３年１２月

２０２４年度学会賞候補者の推薦について

日本フードシステム学会
会長　　茂野　隆一

標記の件に関し、下記の要領にて受け付けを開始いたします。ご推薦いただきますようお願い申し上げます。なお、２０２４年度学会賞の選考の対象は、学術賞・研究奨励賞・フロンティア賞・功績賞とします。

記

（１）候補者の資格

（ア）学会賞の候補者は、日本フードシステム学会の正会員（学生会員を含む）または正会員を代表とする共同研究等グループのメンバー（その過半が本学会正会員）であること。共同研究等グループの場合、代表など当業績に対する主要な貢献者のみの表彰とすることもある。

（イ）研究奨励賞の候補者は、研究歴が長くない会員でフードシステム研究における顕著な挑戦的研究を行った正会員であること。

（ウ）フロンティア賞については、（ア）の正会員に賛助会員を含めて読み替えることができます。

（２）推薦者の資格

推薦は正会員が単独でおこなうことができます。

（３）審査対象となる業績

学術賞・研究奨励賞については、２０２１年４月１日から２０２３年１１月３０日の期間に公表された著書または論文とします。特に研究奨励賞については『フードシステム研究』で発表した一連の研究も業績として評価します。フロンティア賞については、著書・論文に代わる形式で公表された業績も審査の対象とします。また、功績賞については永年にわたりフードシステム研究の組織化、研究成果の編集・公刊等を通じて本学会活動に大きく貢献した業績を審査の対象とします。

（４）提出する書類（いずれも５部）

（ア）推薦書（別紙の様式による）

（イ）審査対象となる業績（コピーも可）

（ウ）候補者略歴

（共同研究等グループの場合は、そのメンバーの内、本学会正会員のもののみ。代表など当業績に対する主要な貢献者のみを推薦する場合は、主要な貢献者の略歴のみ）

（５）送付先

〒252-0880
神奈川県藤沢市亀井野1866
日本大学生物資源科学部内
日本フードシステム学会 学会賞係

［封筒の表には必ず選考対象（学術賞・研究奨励賞・フロンティア賞・功績賞）と「親展」を記してください］

（６）提出期限

２０２４年 １ 月１５ 日（当日消印有効）

学会賞推薦書様式

日本フードシステム学会賞推薦書

年　　月　　日

日本フードシステム学会長　殿

所　　属　　氏　　名

（推薦者）　　印

２０２４年度日本フードシステム学会賞［学術賞／研究奨励賞／フロンティア賞／功績賞］（該当する種類を丸で囲む）の候補者を、対象となる業績ならびに略歴を添えて、推薦いたします。

（１）氏　　名：　　（２）所　　属：
　　フリガナ：　　（３）職　　名：
（４）対象となる業績：
（５）対象となる業績の概要（2,000 字以内）
（６）推薦理由（1,000 字以内）

＝＝

〔記入上の注意〕

ア）審査対象が共同の業績の場合、代表者について（１）（２）（３）を記入した後、共同研究者等につき各々（１）（２）（３）を繰り返して記入してください。なお、賛助会員を候補者とする場合は、（１）をその名称、（２）をその代表者の氏名、（３）を代表者の職名と読み替えます。

イ）（４）の対象となる業績の欄には、業績の題目、発行所等の名称、公表の年月日（論文にあっては掲載誌名、巻号、発行年月日）を記入してください。

ウ）複数の業績が対象となる場合には、対象となる業績のすべてについて、（４）の対象となる業績の欄に前項（イ）と同じ事項を記入してください。この場合、（５）の対象となる業績の概要の欄には、対象となる業績全体の概要を記入してください。功績賞は業績一覧とその説明を記入して下さい。

エ）候補者略歴については、その様式は特に定めませんが、生年月日・学会入会年・主な職歴・受賞歴がわかるように記入してください。賛助会員が候補者である場合は、設立年月日・学会入会年・推薦と関連する主な業務が分かるように記入してください。また共同研究等の場合、そのメンバーの内、本学会正会員（代表など当業績に対する主要な貢献者のみを推薦する場合は、主要な貢献者）の略歴を提出してください。なお、学会入会年とは本学会の前身であるフードシステム研究会を含みます。